

みなさんは、飛驒市にずっと住んでいたい良い場所だと思っっていますか。わたしは飛驒市のうれしいニュースも喜べない人間でした。

例えば「君の名は」で飛驒市は一気に有名になりました。その時も、うれしく思わず、逆に疑問をいじめてしまいました。「君の名は」の監督が、単に飛驒市を有名にしてくれただけで、特に飛驒市のみなは何もしていないのではないかと。

しかし先日、私は、飛驒市の良さがつくことができました。それは、「人の良さ、温かさ」です。六月に「ふるさと運動会」で活躍したニューコメッツのことや、「小さな子規さんみいつけた」で河合小のことがテレビで放送されました。実は私も出演しました。次の日、出会ったほとんどの人が「見たよ」「いいね」「ここが素敵だった」などと声をかけてくれました。自分のことのように喜んでくれたことが、じーんと心に伝わってきました。みんな河合や飛驒市のこと大好き、そこに住む人のことも大好きなのだと思えます。そして、この地がよくあつてほしいし、ずっと自慢したいのです。今では、私も飛驒市のこと大好きで飛驒市のニュースを見るたびにうれしくなります。そしてこの飛驒市の良さを岐阜へそして日本へ知らせたいと思いました。

私は、将来、飛驒市の市長さんになってこの良さを広げていきたいと思えます。しかし、今の飛驒市は高齢者の方が多く、これからの跡継ぎがないことが一番の問題です。そのために河合や飛驒市にずっと住んでいたいと思う人間関係はぐくみ、ふるさとの自慢をたくさん作り、ふるさと納税のようなことをしたいと思っっています。

この私が大好きな飛驒市は、いつになってもみんなが家族のように笑顔が絶えず、にぎやかな飛驒市であることを願っています。そのために、私は、飛驒市のためにできることを頑張りたい！と思っっています。